民生環境水道常任委員会行政視察報告書

渡辺 悟

〇日 時:令和4年11月4日(金)1日間

○場 所:神奈川県海老名市

○視察先:海老名市高座クリーセンター

高座クリーンセンターの建て替えについて

【所 見】

海老名市は旧クリーンセンターの老朽化やごみ処理量の変化に対応するために、敷地を拡張して新高座クリーンセンターの建て替えに臨んだ。クリーンセンターは負の施設のイメージがあるため、その印象を払拭するための工夫として、隣接する市民公園と一体化させ、従来のクリーンセンターの役割や必要性を学ぶ見学コースやごみの成分・組成が学べるコーナーを継続するとともに、立地を生かし海老名市を一望できる展望台の設置をし、市民が親しめる訪れる施設として新設した。

また、市民が健康づくりのために温浴施設温水プールを設置し、定期 的に利用できる施設として市民に喜ばれている。

また、発電施設を併用したため公共施設での利用や売電をしている説明と、子どもたちが電気をつくることを体で体験できるコーナー等学びのコーナーの設置するなど、クリーセンターのイメージを高める工夫が随所に現れており、市民にとって欠かすことの出来ない大切な施設としての認知を得ているものと感じた。

本市でも、見学コースや温浴施設、研修センター、臨時避難所等の機能を備えたクリーンセンターの計画が進められているが、先進地の成功例を参考にして、必要であり重要な施設として市民から認識していただく、親しまれる施設として新設を目指すべきだと強く感じた。